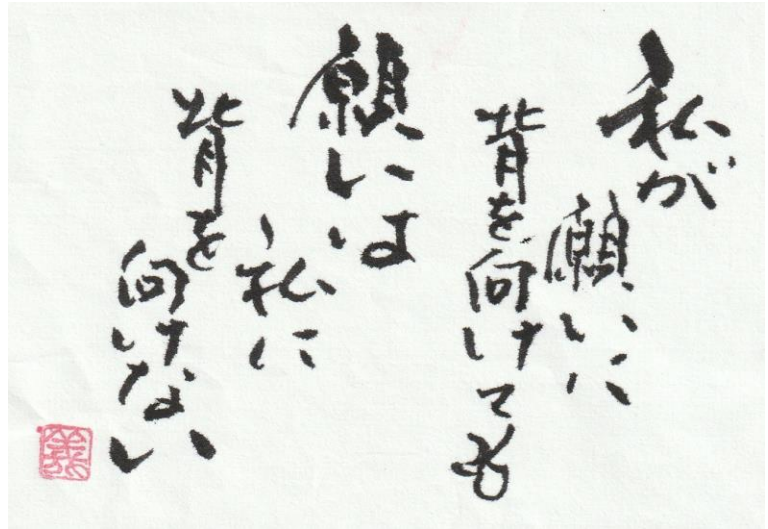


真宗大谷派 存明寺通信

NO.216

2023年(仏歴2554年) 11月2日



私が願いに
背を向けても
願いは私に
背を向けない

仏さまのこころ

十月半ば、金木犀の香り漂う頃。気が
つけば、ここにも、あそこにも、金木犀
が咲いている。

普段からそこにあるにもかかわらず、
いつも気がつかず、素通りしてきた。
しかし、この時期になると、その香りが
金木犀の存在を私に知らせてくれる。

阿弥陀さまの願ひも、実は同じこと。
いつも私を心配し、私を照らし続けてい
るのに、肝心の私がそのことに気がつか
ずに素通りし、背を向けているのではな
いだろうか。

あなたに背を向けない。
あなたをいつも見つめている。

そのような呼び声は、24時間365
日、ひとときも休むことなく、実は私に
届けられている。

それが親鸞聖人の出遇った、仏さまの
こころなのである。

(住職)

存明寺のHP <https://zonmyoji.jp>
存明寺 Instagram とHP 定期的に更新中!
 お寺の活動や諸行事、掲示板の言葉や花手水、法話動
 画など、定期的に更新中です。ぜひご覧ください。

↓ インスタ ↓ ↓ 存明寺 HP ↓



ZONMYOJI_SAKAI

親鸞 ゆさぶる言葉

住職 酒井 義一

ハンセン病療養所・多磨全生園

の方々とお付き合いが始まって四十年。当初百八十名もおられた真宗報恩会の会員は、七名となった。病気が完治する時代となり、新しく入園する人はいない。会員は減る一方だ。

過酷な差別があった。強制隔離、強制労働、偽名の強要、断種、墮胎。大谷派も隔離に協力してきた歴史がある。

その差別の現実の中を、親鸞聖人を熱く敬いながら生きぬいた多くの人びとがいた。「開山」「親鸞聖人」「宗祖は人生の先導者」。そのような言葉を何度も何度も、確かに聞いてきた。

いし・かわら・つぶての
ごとくなるわれらなり

(親鸞 唯信鈔文意 553)

人びとがよく語られていた親鸞

聖人の言葉である。

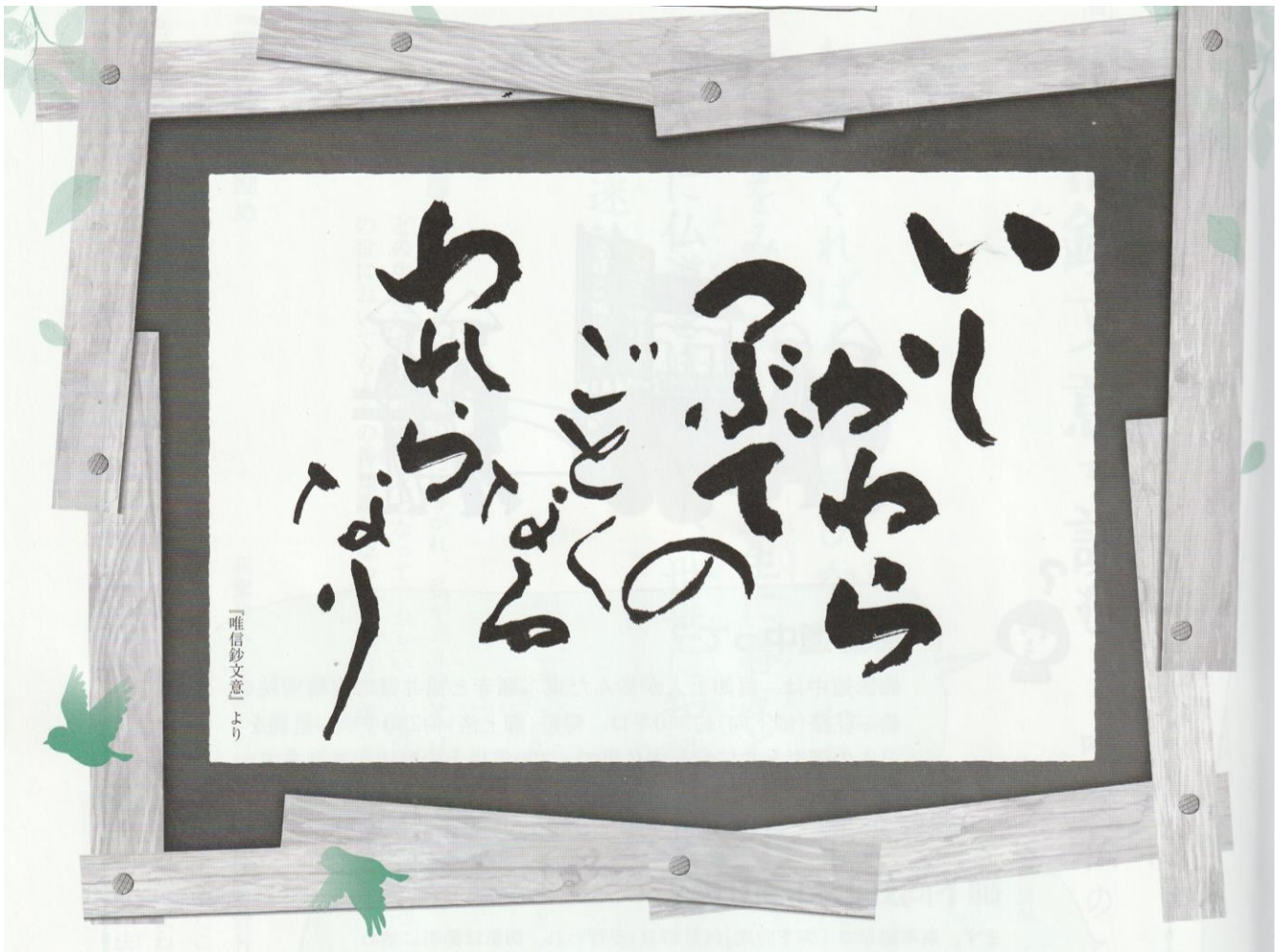
いし・かわら・つぶてのように、踏まれても蹴られても見向きもされない人びとを、親鸞聖人は「われら」と呼び親しまれた。そして、共に生きようと呼びかけた。

ここには、隔離政策に協力した教団とはまったく違う親鸞聖人がおられる。

親鸞聖人は、隔離という厳しい差別の現実に分け入り、「われら」とほえみかけながら、人びとを励まし続けられたのだ。

その叫びを聞いた人びとの中に、親鸞聖人は生き続けておられる。そのことを全生園に生きた人びとは、今も私に教えてくれている。

了



月間『同朋』(東本願寺出版)に連載していた住職のコラム
2023年5月号より転載。

【樹心(じゅしん)の会】10月

多くの方々にお集まりいただきました。当日のワンポイントお話をお届けします。

お話し① 京子さん

縁さえ熟せば、どのような心をも抱いてしまえる存在、それが人間。

お話し② 酒井住職

どのようなことがあるうとも、そのことを仏縁として教えに出遇うべき存在、それが人間。班別座談では、三班に分かれてそれぞれの今の思いを、ご自身の言葉で語り合いました。私を照ら

す教えに触れる時間を大事にしていきたい。そのような思いを新たにした樹心の会でした。

(担当…住職)

【ぞんみようじこども食堂】

10月のメニュー

キーマカレー・タイカレー

野菜スープ・カボチャサラダ

今月はスタッフの方がカボチャの形をした可愛いサラダを作ってくれました🍵❤️ハロウィンが近いので、仮装をしている子もいて賑やかで楽しいこども食堂になりました♪射的コーナーではたくさんのお菓子やおもちゃを用意してプレゼントしました

(担当…釈尼香心・娘)

【子育てサロン『いちごのへや』】

未就学児のこどもとママたちが集まれる居場所★今回は新しい親子が一組遊びに来てくれました。皆さん赤ちゃんが久しぶりで、とても可愛いと喜んでいました🌟

ご門徒さんから頂いたお菓子や飲み物などを皆さんにご提供させていただきます🌟

評です🌟ありがとうございます

(担当…坊守&釈尼香心・娘)

【おみがきのつどい】10月

報恩講法要に向けて仏具のおみがきをしました！マイクを回して、近況報告や自己紹介などをしながら、楽しく作業ができました♪お

お寺の活動日記(写真館)



しんらん交流ひろば☆樹心の会



↑ぞんみようじこども食堂



↑子育てサロン『いちごのへや』



↑おみがきのつどい 10月

みがきの後は本堂や境内の清掃もしていただき、とても綺麗になっています🌟

昼食はお弁当と坊守特製お吸い物に加えて、ご門徒さんが肉まんを沢山作ってきてくださり、皆さんと美味しくいただきました。

(担当…釈尼香心・娘)

※存明寺より引用しています。



◆おみがきのつどい御礼(敬称略)

- 甘田富子 井ヶ瀬恵子 伊藤理智
- 内井照江 岡田真 尾崎昇
- 片田律子 加藤京子 岸木勉
- 小林和子 佐藤尚宏 末次皓子
- 駿河辰代 関口昌雄 竹谷タケ子
- 長島巖 長谷川静美 堀之内雅子
- 持田直範 横山みどり 酒井大樹
- 酒井あゆみ 酒井浩美 酒井義一

合計 24名

報恩講法要に向けて、仏具のおみがきと清掃のつどい(10月25日)

お寺のひろば 2023年(令和5年)～2024年(令和6年)

お寺にっとう人びと —親鸞に出遇うお寺・存明寺—



2023年 お寺のひろば

◆ 11月11日(土) 13時半 樹心の会
 お話：藤井俊五さん&藤井良子さん&酒井住職
 ◆ 12月2日(土) 10時半 帰敬式
 仏教徒入門の儀式「おかみそり」です。
 ◆ 12月9日(土) 13時半 樹心の会
 お話：高橋昭彦さん&酒井義一住職
 ◆ 12月16日(土) 14時 グリーフケアのつどい
 大切な方を亡くした人のつどいです。
 こども会・こども食堂・子育てサロン・聖典
 輪読会も、順調に開催中です。

2024(令和6)年 お寺のひろば

1月1日(月)	10時	修正会
3月9日(土)	13時半	樹心の会
3月15日(金)	13時	おそうじの日
3月20日(水)	11時と13時	春のお彼岸法要
3月30日(土)	14時	グリーフケアのつどい
4月13日(土)	13時半	樹心の会
4月26日(金)	10時	おみがきのつどい
5月3日(金)	未定	永代経法要(荒山淳氏)
5月11日(土)	13時半	樹心の会
6月8日(土)	13時半	樹心の会
6月29日(土)	14時	グリーフケアのつどい
7月1日(月)	13時	おそうじの日
7月6日(土)	11時	新盆法要
7月13日(土)	11時と13時	お盆法要
8月31日(土)	午後	存明寺・夏の企画
9月6日(金)	13時	おそうじの日
9月14日(土)	13時半	樹心の会
9月22日(日)	11時と13時	秋のお彼岸法要
9月28日(土)	14時	グリーフケアのつどい
10月12日(土)	13時半	樹心の会
10月25日(金)	10時	おみがきのつどい
11月2日(土)	14時	報恩講のゆうべ
11月9日(土)	未定	報恩講(田中頭昭氏)
12月14日(土)	13時半	樹心の会
12月21日(土)	14時	グリーフケアのつどい

寺町散歩に出かける気分でお出かけください。

東京都世田谷区北鳥山4-15-1
 真宗大谷派 存明寺
 住職 酒井義一(釋諦信)
 〒157-0061 TEL. 03-3300-5057
 FAX 03-3300-5880
 E-mail : sakai@zomyoji.jp



【あとがき】

▼お寺の行事が、ほぼコロナ以前の形に戻りつつあります。そのような時にあたって、ふたたび大切にしたいことは、『生きる214』で紹介した、次の言葉です。

▼「新たなものを生み出すということ
 がなければ、回復ということにはなら
 ない」(二階堂行寿・大谷派僧侶) 新た
 なものを生み出すとはいったいどのよ
 うなことをいうのでしょうか。

▼それは、一つひとつの具体的なこと
 がらに対して「ていねいに」取り組んで
 いくということではないでしょうか。
 この世を、「ていねいに、ていねいに」生
 きていきたいものです。

蕨